

「海のシリコンバレー」シンポジウムの開催について

※同日開催の「伊勢志摩海洋教育研究アライアンス」協定締結式と合わせて
9月22日にプレスリリース済み

鳥羽市では、海に関わる教育研究機関等が多く立地するという、全国でも希なこの素晴らしいインフラ環境を「海のシリコンバレー」と呼んでおります。

今回は、この地域に立地する機関相互の連携を強化することで、新たな関わりが生まれることを期待し、それぞれの研究や教育活動の内容を発表いただく機会として、「海のシリコンバレーシンポジウム」を開催します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、また、今回は各機関の取組みを紹介し合う中で、機関相互の連携を強化することに主眼を置いているため、一般公開はしていません。

日時 令和4年10月1日（土）午後1時～午後3時30分予定

開場 12時20分 受付をお願いいたします。

※同日午前11時から、シンポジウムで発表するのと同じ機関で「伊勢志摩海洋教育研究アライアンス」の協定締結式を開催します。

場所 鳥羽市民体育館サブアリーナ（鳥羽市大明東町4-8）

内容

○各機関の発表（前半）

三重大学大学院生物資源学研究科附属 FSC 附帯施設水産実験所

鳥羽商船高等専門学校

三重県水産研究所

水産研究・教育機構 水産技術研究所

名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所

～ 休憩 ～

○あいさつ 三重大学長 伊藤 正明

○各機関の発表（後半）

株式会社鳥羽水族館

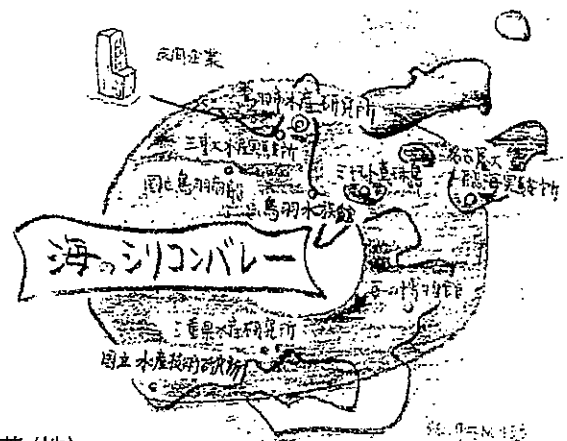
ミキモトグループ

(株)ミキモト・(株)御木本真珠島・御木本製薬(株)

鳥羽市立海の博物館

鳥羽市水産研究所

○総括・閉会の辞 鳥羽市長 中村 欣一郎



【問合せ先】

鳥羽市企画財政課 0599-25-1101

農水商工課 0599-25-1167